2020年度 三鷹市における 健幸教室および体力測定会の開催

杏林大学保健学部 理学療法学科 榎本雪絵

踵は戻せればあげても OK! 足が動いたらやり直

[これまでの経緯]

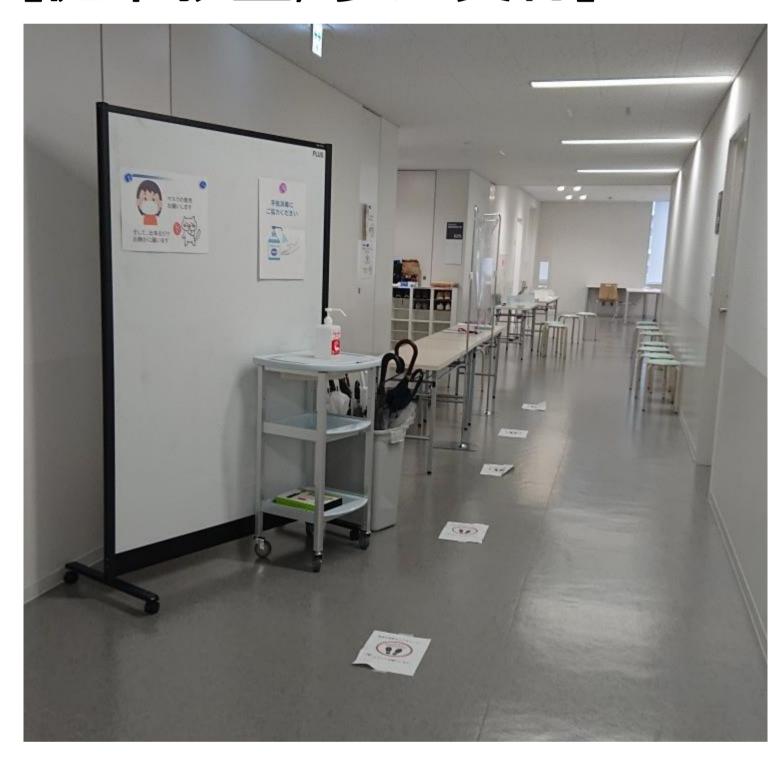
自主グループ「体笑会」からの依頼により、2016年から 継続して年4回実施している健幸教室の5年目は、これま でと異なる開催となりました。最初の緊急事態宣言が解 除されてはいましたが、例年7月、10月頃に実施していた 健幸教室はCOVID-19感染予防のため、中止としました。

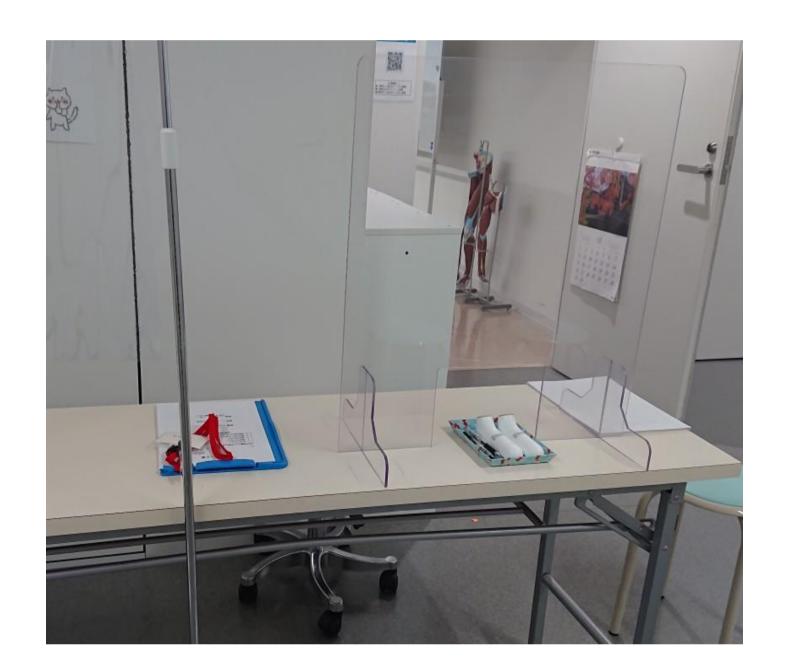
*「体笑会」は、私が理学療法士として研究協力した2014 年度総務省の事業(慶應義塾大学、三鷹市、NTT他) の参加者有志により作られた自主グループです。

[2020年度の健幸教室;開催と参加申し込み]

1回目の緊急事態宣言全面解除後、地域での健幸教室 の開催が再開されるようになった2020年12月5日、井の頭 キャンパスを会場に健幸ストレッチ教室を開催しました。 実施会場の収容可能人数を事前に確認し、募集人数は 20名に制限し、「広報みたか」掲示板にて公募しました。

[健幸教室: 参加受付]



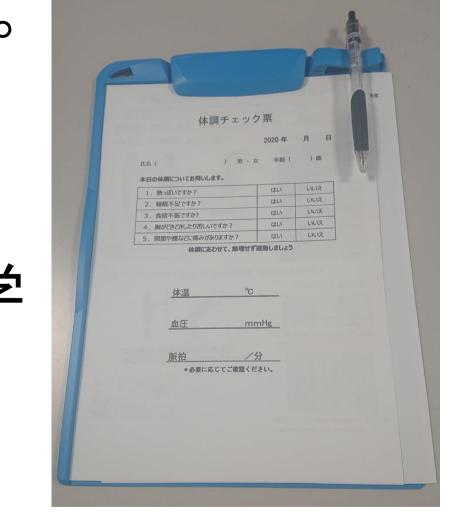


ソーシャルディスタンスの確保 と飛沫対策

受付前にはソーシャルディスタンスを確保しながら、体 温計測を行いました。体温が37°C以上の方はおらず、20 名の皆様にご参加いただけました。受付では飛沫対策を 行い、消毒済みのボールペン付ホルダーにまとめた資料 と名札をお渡ししました。また、参加者の皆様にはマスク の着用と手指消毒をお願いしました。

[健幸教室:健康管理]

受付後、体調チェック票を用いた 問診と、血圧・脈拍測定を、杏林大学 保健学部の岡本博照医師にご協力 いただき、実施しました。



体調チェック票



岡本博照医師(左)と 院生の村田裕康PT(右)



血圧・脈拍測定でも 飛沫対策

[健幸教室:体力測定]

運動前後で体力測定(握力とファン クショナルリーチテスト*バランス) も実施しました。事前申し込みと 継続参加していただくと、これまで の体力測定結果を示した測定票を お持ち帰り頂けます。

[健幸教室: 運動内容]

実践での注意事項を確認の後、

ストレッチを中心とした運動を、休憩を取り入れながら、 ゆっくりと約90分実施しました。



ソーシャルディスタンスを確保した配置

これまでは理学療法学科の学生がボランティアとして 10-30名参加し、運動指導のサポートなどを行っており ましたが、今年度は中止としました。また、運動実施に おいてもソーシャルディスタンスの確保に努めました。



昨年度の健幸教室の様子:学生ボランティアの運動指導



マスク着用!お静かに!

これまでは、声を出しながら運動していましたが、 今年度はマスク装着で声を出さずに、運動しました。 [これから]

今年度は1回ではありますが、感染症予防対策を しっかりと行い、実践できました。

2021年2月に開催予定だった井の頭キャンパスでの 健幸教室は中止としましたが、参加者様からのご要望も 多く、来年度も是非開催したいと思っております!